

コード構成表	業務名	バージョン
	財務会計	V2.7

No.	コード名	説明	備考
1	レベル区分	レコードの階層(レベル)を表す。 その科目がどの階層の科目であるか(会計・款・項・目・大事業・中事業・小事業・節・細節・細々節)を示す区分	
2	編成区分	編成対象の予算の分類を表す。 合計額で受け渡す場合と、当初と各補正で分けて受け渡す場合を考慮。	合計で受け渡す場合は[00]とする。第5次補正以降がある場合は任意に追加可能。
3	臨時経常区分(予算編成)	予算要求書を提出する単位の分類を表す。 経常経費か、臨時経費かを示す区分。	
4	財源区分(予算編成)	財源ごとの予算書上での財源区分を表す。	
5	会計区分	統計上の会計区分を表わす。決算統計にて使用する。 普通会計と、各種公営事業会計に分けられる。	各種公営事業会計の内訳は、決算統計にて使用する。
6	臨時経常区分(決算統計)	経常経費か、臨時経費かを示す区分。決算統計にて使用する。	
7	財源区分(決算統計)	一般財源か、特定財源かを示す区分。決算統計にて使用する。	
8	債権者区分	債権債務者情報が債権者に該当するか示す区分	
9	債務者区分	債権債務者情報が債務者に該当するか示す区分	
10	歳入目的別区分	歳入を行政目的によって分類し、それ(地方税、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金など)を示す区分	00-00-00-00の4階層構造。別紙06.コード一覧表.xlsの「コード値の内容」にて(階層)と記載されているレコードは、階層表示のためだけに利用。実データとしては使用しない。 各最下層に「その他(99)」を留意。ペンダ毎にコード体系が異なる場合は当該項目を利用する。 項目名称・階層はぎょうせい 地方公共団体決算統計ハンドブックに準拠。
11	歳出目的別区分	歳出を行政目的によって分類し、それ(議会費、総務費、民生費、衛生費など)を示す区分	00-00-00-00の4階層構造。別紙06.コード一覧表.xlsの「コード値の内容」にて(階層)と記載されているレコードは、階層表示のためだけに利用。実データとしては使用しない。 各最下層に「その他(99)」を留意。ペンダ毎にコード体系が異なる場合は当該項目を利用する。 項目名称・階層はぎょうせい 地方公共団体決算統計ハンドブックに準拠。
12	性質別区分	歳出を経済的性質によって分類し、それ(人件費、物件費、維持補修費、扶助費など)を示す区分	00-00-00-00の4階層構造。別紙06.コード一覧表.xlsの「コード値の内容」にて(階層)と記載されているレコードは、階層表示のためだけに利用。実データとしては使用しない。 各最下層に「その他(99)」を留意。ペンダ毎にコード体系が異なる場合は当該項目を利用する。 項目名称・階層はぎょうせい 地方公共団体決算統計ハンドブックに準拠。
13	基金区分	歳計外科目が基金の科目であるか否かを示す区分	
14	予算区分	予算区分を示す	
15	支払種別	振込先の種別を示す	

コード構成表	業務名	バージョン
	財務会計	V2.7

No.	コード名	説明	備考
16	金融機関	(全銀協)統一金融機関コード	APPLIC標準仕様のコード辞書(共通)より引用
17	支店	(全銀協)統一店番号	APPLIC標準仕様のコード辞書(共通)より引用
18	口座種別	(全銀協)預金種目	APPLIC標準仕様のコード辞書(共通)より引用
19	収入方法	伝票起票時の債権・債務者の収入方法を示す	
20	支払方法	伝票起票時の債権・債務者の支払方法を示す	